

令和 9 年度開成町行政提案型協働事業 募集テーマ

テーマ1:こどもも大人も楽しく学ぶ!「こどもの権利」普及促進事業

総合計画の施策	1-1 こども・子育て 子育て支援の充実
現状と課題	こども基本法に基づく「こどもの権利」について、大人も含めて十分に普及啓発できていない。
実現したい未来	こどもが意見を表明し町づくりに参画できる環境や、こどもの権利が守られる温かい子育て環境の実現。
希望する提案(スキル等)	こどもが楽しく学べる魅力的な動画作成や SNS 発信、遊びを通じた学びの企画。子育て世代のコミュニティ等と連携した効果的なアプローチ。
企画・提案例(イメージ)	【企画・提案例】 ・親子で参加できるお絵描きやカードゲームを交えた、楽しみながら「自分の気持ちを伝える」ミニワークショップの開催、相談できる体制づくりの構築 ・子育て世代の方々がホッと一息つけるような、日常の子育ての悩みを共有するおしゃべり会の企画 ・広く学童期のこどもに向けた学びの場の開催、提供
担当課	こども課

テーマ2:給食 × フレンチシェフ × 農家さんコラボ給食

総合計画の施策	1-2 学校教育 教育活動の推進
現状と課題	開成町では町産野菜を給食に使用し、食育を進めているが、さらなる教育的効果と地域への愛着醸成を目指す。
実現したい未来	豊かな農業、プロの料理人、給食が連携し、給食を「最高の生きた教材」として、子どもたちの心と五感に訴える機会を継続的に提供する。
希望する提案(スキル等)	農家による食材の確保、プロの視点によるレシピ開発 試食会の実施
企画・提案例(イメージ)	【企画・提案例】 ・地元のプロの料理人が、給食のレシピを監修・提供 ・給食に使用された野菜を育てた農家を給食に招待し、子どもたちとの交流会を開催
担当課	学校教育課

テーマ3:開成町自治会おたすけさん(自治会活動サポート制度)

総合計画の施策	4-1 地域コミュニティ
	地域コミュニティ活動の支援
現状と課題	自治会の役員不足が深刻化し、活動の継続が危ぶまれている。
実現したい未来	自治会業務を「役員がやるもの」から「できる人が分担して担う」形に変え、持続可能な地域コミュニティを作る。
希望する提案(スキル等)	【コーディネーター】業務の棚卸しやスリム化、制度設計のサポート。 【おたすけさん】デジタル作業、イベント設営、草刈りなど、個人の得意分野を活かした業務のお手伝い。
企画・提案例(イメージ)	【企画・提案例】 ・自治会の役員さんへのヒアリングをもとに、「実はこれ、なくても困らないよね？」とスリム化のアイデアと一緒に考える気軽な座談会の開催 ・チラシの印刷やポスティング、草刈りなど、「この時間ならお手伝いできるよ」という単発の特技・時間の提供
担当課	地域防災課

テーマ4:平時からつながる！いざに強い地域防災ネットワーク&ボランティア育成事業

総合計画の施策	4-2 防災・減災
	地域防災力の強化
現状と課題	地域防災リーダーの高齢化・担い手不足。災害時のボランティア(瓦礫撤去・避難所支援等)の登録体制が未整備。
実現したい未来	平時から多様な人材が顔の見える関係を築き、災害時に助け合える強固な共助ネットワークの確立。
希望する提案(スキル等)	参加者が楽しく学べる防災ワークショップや交流イベントの企画・運営。 SNS等を活用した新規居住者や多世代への集客・登録推進。
企画・提案例(イメージ)	【企画・提案例】 ・身近な新聞紙や身の回りのものを使った「防災グッズ作りワークショップ」の開催(地域のカフェや公民館で短時間で実施)。 ・SNSで気軽に「もしものときの備え」をシェアする情報の呼びかけ。
担当課	地域防災課

テーマ5:開成町見守り隊による日常がパトロールに！“ながら防犯”事業

総合計画の施策	4-4 生活安全・消費生活 地域防犯力の向上
現状と課題	固定カメラは維持費が高く死角がある一方、従来の防犯団体は高齢化。「パトロール」という言葉の重さで現役世代や若者が参加しにくい。
実現したい未来	散歩や買い物の日常を防犯活動とし、気軽に参加できる仕組みで街中の「人の目」を増やす。
希望する提案(スキル等)	若い世代(20代~30代)が参加したくなる工夫(アプリ活用やグッズ等)の企画。“ながら防犯”のPRやSNSを活用した活動拡散。
企画・提案例(イメージ)	【企画・提案例】 ・通勤や買物のついでに、いつもと違う道を通ってみる「ながら防犯」の意識づけポスターや、気軽に使えるスマホ用PR画像の作成。 ・子育て世代が日常使いできる可愛い反射材キーホルダー等のアイデア出しや配布。
担当課	地域防災課

テーマ6:もっときれいに！みんなでつくる開成町環境アクション

総合計画の施策	5-2 環境保全 ①環境美化の推進 ②ごみの適正処理
現状と課題	美化活動の参加者の固定化、ごみ置き場のルール違反の多発、資源化率の向上が課題。行政の広報だけでは幅広い層へのアプローチに限界がある。
実現したい未来	町民一人ひとりが環境問題を「自分ごと」と捉え、誰もが自発的に美化活動やごみ減量に取り組むきれいなまち。
希望する提案(スキル等)	地域のネットワークを活かした広報や、幅広い世代を巻き込む仕組みづくりの提案。継続して取り組める新しい環境アクションの企画。
企画・提案例(イメージ)	【企画・提案例】 ・いつものお散歩ついでに参加できるごみ拾いイベント(アプリやSNS等の活用)の開催。 ・子育て世代や学生をターゲットにした、おしゃれなリメイク・フリーマーケットやアップサイクルワークショップの企画運営。
担当課	環境課

テーマ7:花とみどりのサードプレイス創出事業

総合計画の施策	6-4 公園・緑地 公園・緑地の整備
現状と課題	行政主導による緑化への通年の取り組みのみでは、公園等の日常的な賑わいや愛着づくりに繋がりにくく、緑化推進に向けた新たな取り組みの実施が課題。
実現したい未来	「花を植える」ことをきっかけに、ボランティアへの入り口を広げ、幅広い活動へと繋ぐとともに、緑化と居心地の良い交流空間を町中に広げる。
希望する提案(スキル等)	花苗等の育成ノウハウや継続的な手入れなどのスキル。緑化アクティビティを魅力的なコンテンツとして見せるイベント演出力や発信力。
企画・提案例(イメージ)	【企画・提案例】 ・自宅のプランターや家の前のスペースにお気に入りの花を置き、写真を撮り SNS に投稿する活動の提案。 ・公園や駅前歩道、道路沿いに小さな花鉢を並べる花壇づくりや町が支給する花苗等を活用したグリーンシェアによるイベントの提案。
担当課	都市計画課

テーマ8:スマホをもっと身近に！出張型スマホ教室

総合計画の施策	★-2 スマートシティ・DX 自治体 DX の推進
現状と課題	年数回の開催にとどまり、役場庁舎での実施のため参加者が限られ、デジタルデバイド解消への対応が不十分。
実現したい未来	身近な自治会館等での開催を通じて参加者が増え、高齢者のデジタル活用と世代間交流が活発になること。
希望する提案(スキル等)	各自治会館等へ出張型スマホ教室の運営・指導ノウハウの提供と開催サポート。
企画・提案例(イメージ)	【企画・提案例】 ・地域の身近な公民館等で、お茶を飲みながらスマホの疑問(写真の送り方や LINE 等)を気軽に質問できる「お茶の間スマホ講座」の開催。 ・操作に困ったときにすぐ見られる、「これだけ！スマホ簡単メモ」の作成。
担当課	企画政策課